

県内の鉄道の魅力発信ポータルサイトがオープン

「のってぐやまがた」開設(令和7年3月26日)

山形の鉄道をぐっと身近に感じられるポータルサイト「のってぐやまがた」を開設しました。

鉄道で気軽に駅周辺のイベント情報や観光スポット、主要駅のバス情報、経路検索サイトのリンク集など、便利なお役立ち情報で鉄道の利用をサポートします。

「のってぐやまがた」を通じて、山形の鉄道の魅力を再発見していただき、県内外の皆様に鉄道をもっとご利用いただけるよう、今後もコンテンツの充実を図っていきます。



山形ワイヴァンズ、最終戦を勝利で締めくくる！

山形ワイヴァンズ vs 愛媛オレンジバイキングス(令和7年4月20日 愛媛県)

プロバスケットボール男子Bリーグ2部の山形ワイヴァンズは、愛媛オレンジバイキングスと2024-25シーズンの最終戦を戦いました。試合は、日本人選手と外国人選手の息の合った連携プレーにより、山形ワイヴァンズが序盤から得点を重ね、最終的には85対69で勝利を収めました。石川ヘッドコーチは、「最後まで自分たちらしいバスケットボールを展開し、勝利で締めくくることができた」と語りました。2025-26シーズンの更なる活躍を期待しています！



©B.LEAGUE

「つや姫」のように、「ゆきまんてん」も国内外の多くの皆さんから味わっていただけるようになつたらうれしいですね。



山形県知事 吉村美琴子

この品種の白く、大粒で、おいしいという特徴をよく表していますし、何より皆さんが笑顔になれるような、とても素敵な名前を考えていただいたと思います。「ゆきまんてん」は、「雪若丸」を親に持ち、「はえぬき」のひ孫にあたります。皆さまの食卓に届けられるのは令和9年とまだ先の話になりますが、楽しみに待つていてくださいね。

また、「つや姫」は、米国ハワイ州でのプロモーション実施から今年で10年となり、現地ではトップブランドの地位が定着しています。5月には米国ハワイ州に赴き、さらなる販路拡大に向けて本県農産物などの魅力を強力に発信し、その他の本県の魅力についても発信していく予定です。

**水稻新品種「山形142号」
名称は「ゆきまんてん」に決定！**

県政 トピックス

こんなことが
ありました

おいしく豊かなみのりを願って

「つや姫」「雪若丸」田植えイベント(令和7年5月27日 村山市)

「つや姫」と「雪若丸」をPRするため、吉村知事と村山市立戸沢小学校5年生10名が田植えを行いました。吉村知事は「秋には、山形のおいしい『つや姫』、『雪若丸』を全国にお届けできるよう、心を込めて田植えをしましょう」とあいさつしました。児童たちは田んぼのぬかるみに足を取られながらも、お米がおいしく豊かに実るよう、丁寧に手植えをしました。また、田植えに合わせて、新品種「ゆきまんてん」の紹介も行いました。



「さくらんぼ県やまがた」ラッピングバス、5月1日デビュー！

「さくらんぼ県やまがた」ラッピングバスのお披露目式(令和7年5月1日 山形市)

やまがたフルーツ150周年を山形県全体で盛り上げるために、県庁前広場でラッピングバスのお披露目式を開催しました。「さくらんぼのおいしさ」や「さくらんぼ狩りの楽しさ」をより多くの方に知っていただき、山形県にお越しいただきたいとの願いを込めて制作しました。ラッピングバスは、山形・仙台間の高速バスや庄内空港から鶴岡・酒田間の路線バスとして7月31日まで運行し、さくらんぼの生産量日本一を誇る山形県をPRしていきます。



さくらんぼと山形県、県立博物館プライム企画展スタート！

さくらんぼ～山形県民、挑戦の結実～ 県立博物館プライム企画展(令和7年5月31日～8月31日 山形市)

県立博物館では、「やまがたフルーツ150周年」を迎え、本県のシンボル「さくらんぼ」に秘められた魅力と新たな可能性に注目する企画展を開催しています。この企画展では、さくらんぼと歩んだ県内の暮らしや産業の移り変わりに関する資料を展示するとともに、さくらんぼの収穫から私たちの手元に届くまでの作業工程などについても紹介しています。期間中は、さくらんぼに関する寄席や展示解説会などの関連行事も開催します。

